## 大東文化大学東洋研究所公開講座開催一覧

			<u>アジアの</u> 国			A 15	_	-#.4	
-	通番	年度	開催日 1985.11.16	曜	時間	会場	<b>テーマ</b> 革命と戦争のイラン庶民の生活	<b>講師</b> 大野盛雄	講師身分 東洋研究所研究員教授
第 1	2	1985	1985.11.30	土	13:30~16:00	大東文化会館会	平叩と戦争のイングに氏の生活 バンドン精神とは何か―AA会議30周年に際して―	岡倉古志郎	東洋研究所研究員教授
<u>.</u>	3	1300	1985.12.07	1	10.00 10.00	議室	中国少数民族の世界一東南・西南地方の諸民族を中心として一	古島和雄	東洋研究所所長 文学部教授
第	4		1986.11.12				インド思想の源泉	松本照敬	東洋研究所教授
<del>第</del>	5	1986	1986.11.19	水	13:30~16:00	大東文化会館会 議室	現代中国における知識人の問題	岡崎邦彦	東洋研究所講師
回	6		1986.11.26			<b>戒</b> 主	箸の文化圏とその文学	遠藤光正	東洋研究所教授
第	7		1987.11.05				愛と慈悲―一つの比較思想―	松本照敬	国際関係学部国際文化学科教授
3	8	1987	1987.11.12	木	13:00~15:00	板橋区立高島平 図書館視聴覚室	大津皇子の臨終詩について	福田俊昭	文学部教養課程教授
回	9		1987.11.19				近代日本とアジア――政治家の軌跡をたどって―	古島和雄	東洋研究所所長 文学部教授
第	10		1988.11.10			板橋区立高島平	中国思想の源流をたずねて	鉄井慶紀	国際関係学部国際文化学科教授
4 回	11	1988	1988.11.17	木	13:00~15:00	図書館視聴覚室	オランダ文化の到来	山田準	東洋研究所講師
	12		1988.12.01				東アジア史の中の日本文化	松島栄一	文学部教養課程教授
第	13	1000	1989.11.15	1.	10.00 15.00	板橋区立高島平	文芸作品からみたミャンマー(ビルマ)の政治と社会	村田克巳	法学部教養課程教授
5 回	14	1989	1989.11.22	水	13:00~15:00	図書館視聴覚室	長屋王の詩歌とその死	遠藤光正	東洋研究所教授
	15		1989.11.29 1990.11.14				釈尊の生涯と思想 西洋人の見た日本―東西文化融合への道	松本照敬 山田準	国際関係学部国際文化学科教授 東洋研究所助教授
第 6	16 17	1990	1990.11.14	水	13:00~15:00	板橋区立高島平	日本の伝統習俗と中国の古典	原田種成	文学部元教授
回	18	1330	1990.11.21	///	15.00 15.00	図書館視聴覚室	万葉集の月船と懐風藻の月舟	福田俊昭	文学部教養課程教授
华	19		1991.11.13				聖人学んで至る可し一性善説と中国人の人間観一	近藤正則	大宮工業高校教諭
第 7	20	1991	1991.11.20	水	13:00~15:00	板橋区立高島平 図書館視聴覚室	貿易立国―その源流を探る―	兵頭徹	東洋研究所助教授
回	21		1991.11.27	-		凶者貼怳暰見至	渤海国使と菅原道真	遠藤光正	東洋研究所教授
第	22		1992.11.11				日中国交正常化20年の軌跡	岡崎邦彦	東洋研究所助教授
8	23	1992	1992.11.18	水	13:00~15:00	板橋区立高島平 図書館視聴覚室	平安京から大宰府へ―失意の人、菅原道真と「叙意―百韻」詩	遠藤光正	東洋研究所教授
回	24		1992.11.25				永遠の相における戦争と平和	五十嵐明宝	文学部教養課程教授
第	25		1993.11.10	_		板橋区立高島平	オランダ文化の伝播―渡来人たちの足跡―	山田準	東洋研究所助教授
9 回	26	1993	1993.11.17	水	13:00~15:00	図書館視聴覚室	ドラマとしての三国志一英雄たちは燃えた一	中林史朗	文学部中国文学科助教授
Ш	27		1993.11.24				仏教思想を動かしたもの一知・行・信一	松本照敬	東洋研究所教授
第	28	100:	1994.11.02	.1.	10.00 15.00	板橋区立高島平	現代史の意外な落とし穴一盧溝橋事件とは何だったのかー	古島和雄	東洋研究所元所長
10 回	29	1994	1994.11.09	水	13:00~15:00	図書館視聴覚室	中国南部の少数民族―ヤオ族の源流を求めて―	岡田宏二	文学部教養課程教授
	30		1994.11.16				讃州時代の菅原道真 書物の話―その移り変わりと形態について―	遠藤光正 中林史朗	東洋研究所所長 教授 文学部中国学科教授
第 11	31	1995	1995.11.02 1995.11.09	木	13:00~15:00	板橋区立高島平 図書館視聴覚室	青物の品―その移り変わりと形態について― 日本と中国の関係―未来に向けて―	岡崎邦彦	東洋研究所助教授
回	33	1333	1995.11.16	//	15.00 15.00	図書館視聴覚室	天と人との関係一漢代の思想を中心にして一	濱久雄	文学部中国文学科教授
<i>**</i>	34		1996.11.07				日清戦後の「臥薪嘗胆」について	兵頭徹	東洋研究所教授
第 12	35	1996	1996.11.14	木	13:00~15:00	板橋区立高島平	音頭口説の現状について	成田守	文学部日本文学科教授
回	36		1996.11.21			図書館視聴覚室	日本仏教の宗派―その教えと儀礼―	松本照敬	東洋研究所教授
第	37		1997.11.06				中国思想のバランス感覚―「権」と「対」とをめぐって―	近藤正則	岐阜女子大学助教授
13	38	1997	1997.11.13	木	13:00~15:00	板橋校舎研究管 理棟6階大会議室	鄧小平と日中関係―改革開放期の内政と外交―	岡崎邦彦	東洋研究所助教授
回	39		1997.11.20			4.15年八五成主	九州におけるキリシタンの様態―布教活動とその影響―	生田滋	国際関係学部国際文化学科教授
第	40		1998.11.12			<b>七</b> 括松 <b>个</b> 在宏英	渤海国使をめぐる二人の男―嶋田忠臣と菅原道真―	遠藤光正	東洋研究所教授
14	41	1998	1998.11.19	木	13:00~15:00	板橋校舎研究管 理棟6階大会議室	司馬遷の生涯―「史記」執筆の因果をめぐって―	山田春樹	東洋研究所講師
回	42		1998.11.26				忍者の歴史(忍史学)への誘い	広井大三	法学部法律学科教授
第	43		1999.11.11			板橋校舎研究管	鑑真和上と天平文化		外国語学部日本語学科助教授
15 回	44	1999	1999.11.18	木	13:00~15:00	理棟6階大会議室	日蘭交流四百周年にみる光と影	山田準	東洋研究所教授
	45		1999.11.25				中国人作家老舎一波乱万丈の生涯と作品一	平松圭子	外国語学部中国語学科教授
第 16	46	2000	2000.11.09	木	13:00~15:00	板橋校舎研究管	西洋近代に立ち向かうアジア 情報伝達に見る東と西一国家のコミュニケーションネットワーク―	近藤正臣 瓜生洋一	経済学部経済学科教授 法学部政治学科教授
回	48	2000	2000.11.16	\\\\\	15:00,~15:00	理棟6階大会議室	変わり行く中国とその未来―中国大陸を歩く―	岡崎邦彦	在字部或行字件教授 東洋研究所助教授
<i>Fe Fe</i>	49		2001.11.08				海を渡った大津皇子の臨終詩	福田俊昭	東洋研究所教授
第 17	50	2001	2001.11.15	木	13:00~15:00	大東文化会館	平安時代の陰陽師・安部晴明について	山下克明	青山学院大学非常勤講師
回	51		2001.11.22	-		大会議室	最近のカスピ海・中央アジア地域一資源争奪戦とイスラム原理主義一	中堂幸政	国際関係学部国際関係学科教授
第	52		2002.11.07				東西の肖像画にみられるこころの描写	田辺清	国際関係学部国際文化学科教授
18	53	2002	2002.11.14	木	13:00~15:00	大東文化会館 大会議室	最近の中国事情一政治・経済・文化そして生活一	岡崎邦彦	東洋研究所助教授
回	54		2002.11.21				嵯峨天皇と渤海太子王文矩	遠藤光正	前東洋研究所所長
第	55		2003.11.06	_		徳丸研究棟	陰陽五行説あれこれ―私たちの暮らしと中国古代思想―	小林春樹	東洋研究所助教授
19 回	56	2003	2003.11.13	木	13:00~15:00	恐丸研先傑 3階会議室	思想家としての天心―「東洋の思想」を中心に―	岡倉登志	文学部英米文学科教授
	57		2003.11.20	<u> </u>			万葉集における無常観	藏中進	神戸市外国語大学名誉教授
第 20	58	9004	2004.11.11	<b>-</b>	12.00 - 15.00	徳丸研究棟	西周銘文解釈上の問題一應侯鐘銘を例として一	進藤英幸	側無窮会附属東洋文化研究所長 法党部政治党科教授
20 回	59 60	2004	2004.11.18	木	13:00~15:00	3階会議室	中国近代と毛沢東の思想 『般若心経』をどう読むか一弘法大師空海の解釈―	近藤邦康 松本照敬	法学部政治学科教授 東洋研究所教授
	61		2004.11.25				版名心経』をとり就むか一弘法人即名海の解析―  「三国志」の世界―諸葛亮と卑弥呼	松本忠敬 渡邉義浩	文学部中国学科教授
第 21	62	2005	2005.11.17	木	13:00~15:00	徳丸研究棟	現代「三国志」―反日デモの背景	岡崎邦彦	東洋研究所助教授
回	63	2000	2005.11.17	'	10.00	3階会議室	中国は新文明の形成が可能か	小島麗逸	大東文化大学名誉教授
第	64		2006.11.09				海軍省を変えようとした男一調査課長・高木惣吉の思い一	兵頭徹	東洋研究所教授
22	65	2006	2006.11.16	木	13:00~15:00	大東文化会館 K-0302研修室	パキスタンの生活と文化	片岡弘次	国際関係学部国際文化学科教授
回	66		2006.11.30	L	<u>L</u> _	11 0002例 修主	茶の湯と座の文芸	藏中しのぶ	外国語学部日本語学教授
第	67		2007.11.08			上声を生くや	日本はアジアか一金銀の流通から見た前近代のアジアと日本	生田滋	大東文化大学名誉教授
23	68	2007	2007.11.15	木	13:00~15:00	大東文化会館 K-0302研修室	最近の中国と朝鮮半島の関係―6カ国協議を中心に―	伊藤一彦	宇都宮大学教授
回	69		2007.11.22			,,,,,, <u>,,,,</u>	盧溝橋事件70周年―日中戦争勃発の中国側政治背景	岡崎邦彦	東洋研究所准教授
第	70		2008.11.06		<b> </b>	大東文化会館	日本の古典文学に影響した漢詩文	遠藤光正	(財)無窮会東洋文化研究所理事
24 回	71	2008	2008.11.13	木	13:00~15:00	K-0302研修室	不干ハビアン・天草四郎・フォールコンの妻―日本人キリシタンの苛酷な運命とその闘い―	生田滋	大東文化大学名誉教授
	72		2008.11.20			1階ホール	先祖供養と仏教・檀家制度の歴史と現状・	松本照敬	東洋研究所教授
第	73	0000	2009.11.12	٠.	10.00 15.00	1階ホール	弘法大師空海の生涯と思想	松本照敬	東洋研究所教授
25 回	74 75	2009	2009.11.19	木		大東文化会館 K-0302研修室	フランス革命期における遠隔地通信一腕木信号機網の交信記録を読み解く― 中国南郊の小粉 民族の文化について	瓜生洋一 加治明	法学部政治学科教授 大東文化大学名誉教授
_	75 76		2009.11.26 2010.11.11			11 000日明110年	中国南部の少数民族の文化について 「海のシルクロード」と「邪馬台国」-「邪馬台国論争」に欠けた視点-	加治明 生田滋	大東文化大学名誉教授 大東文化大学名誉教授
第 26	77	2010	2010.11.11	木	13:00~15:00	大東文化会館	激動の20世紀とウルドゥー語詩人ファイズ・アハマド・ファイズ	生田磁 片岡弘次	国際関係学部国際文化学科教授
回	78	2010	2010.11.18	'`	10.00	K-0302研修室	詩仙李白の詩における種々の表現	福田俊昭	東洋研究所教授
A-1-	79		2011.11.10				魏志倭人伝の虚実	渡邉義浩	文学部中国学科教授
第 27	80	2011	2011.11.17	木	13:00~15:00	大東文化会館 K-0302研修室	現代の日本人が、中国古代文化から得るべき教訓-陰陽五行思想・災異思想を中心として-		東洋研究所准教授
回	81		2011.11.24	1		11-0904研修至	岡倉天心とアジア文化-日本とインドを中心に-	岡倉登志	文学部英米文学科教授
					-			_	